

＜ 資 金 繰 り 管 理 力 チェ ッ ク リ ス ト ＞

NO	項 目	内 容	○	課題
1	理 解	資金繰りの目的とゴールを理解している		
2		資金繰りはキャッシュ(現金)の入出金の流れを把握することが大切なことを理解している		
3		資金繰りの基本は入りを早めて出を遅くすることを理解している		
4		資金繰り予定表の前月繰越金がマイナスになる場合は、資金破綻を起こしていることを理解している		
5		経常収支の意味を理解している		
6		資金繰り予定表の次月繰越金がマイナスになる場合は、資金破綻をする可能性があることを理解している		
7	体 制	銀行融資を申し込む時以外にも毎月資金繰り表の見直しをしている		
8		月次試算表を作成している(会計事務所で作成してもらっている)		
9		自社で会計ソフトの導入をしている		
10		月次試算表は翌月の10日までに作成できている(会計事務所から届いている)		
11		社長が資金状況のチェックを定期的(1カ月に1回)取り組んでいる		
12		資金繰り表は経営計画にリンクするように作成している		
13	資 金	常に3カ月先の資金繰りに目途がついている		
14		運転資金目的でお金を借りる頻度は、年2回以内の予定になっている		
15		会社の手元資金(担保に入っている定期預金は除く)は月商の3ヶ月以上ある		
16		融資は、銀行から言われるがままの契約をせず、自社の意向を伝えている		
17	管 理	前月の資金繰り実績を翌月の5日までに資金繰り表に入力している		
18		毎月10日までに前月の試算表と資金繰り予定表を使って、経営の振返りをしている		
19		事業年度の終了時に、12カ月分の資金繰り実績表と経営計画での振返りをしている		
20		資金繰り表の経常収入の記載は詳細に区分して、毎月管理している		
21		資金繰り表の経常支出の記載は詳細に区分して、毎月管理している		
22		資金繰り表の財務欄の記載は詳細に区分して、毎月管理している		
23	販 売 先	6カ月に1度は販売先の状況を確認している		
24		手形取引をなくす行動を会社として取り組んでいる(手形取引がない場合は○)		
25		販売代金に長期未回収債権がある場合は、相手と交渉して回収に取り組んでいる		
26		販売先の回収条件(現金比率・手形比率・入金までの期間)を明確に把握している		
27	仕 入 経 費	支払先の支払条件(現金比率・手形比率・支払までの期間)を明確に把握している		
28		税金の滞納(分割払いも含む)をしていない		
29		社会保険料の滞納(分割払い)をしていない(社会保険に未加入の場合は○)		
30		支払手形がある場合は計画的な支払をしている(手形取引がない場合は○)		

課題の数